

予算委員会（集中審議）質問要旨

令和3年3月1日

玉木雄一郎(国民民主党・無所属クラブ)

1. コロナ第4波封じ込め戦略について

- (1) ワクチン接種が遅れているからこそ、経済活動と両立しながら第4波を抑え込む戦略が重要。「コロナに打ち勝った」五輪を成功させるための総理の戦略を問う。(総理)

2. 事業規模に応じた支援策について

- (2) 時短営業の命令を出し、従わない場合に罰則を課すのであれば、事業規模に応じた支援策が当然だ。国民民主党は米国の給与保護プログラム(PPP)を参考に、例えば家賃+従業員数×10万円を基準額として時短期間分を支給する法案を国会に提出する予定だ。協力してほしい。(総理)

[要求大臣]

総理、西村国務大臣、経済産業大臣

[パネル・配付資料]

あり

※要旨対応。なお、政府参考人の出席は認めない。

以 上

予算委員会（一般質疑）質問要旨

令和3年3月1日

玉木雄一郎(国民民主党・無所属クラブ)

1. コロナワクチン接種について

- (1) 高齢者に次ぐ優先接種の対象となっている、慢性の心臓病などの基礎疾患のある人は自己申告だけでワクチン接種を受けられるのか。同様に、BMI30以上の肥満の人も自己申告か。行政が把握していない以上、一般接種と区別しようがないのではないか。(厚生労働大臣)
- (2) 同様に優先接種対象の高齢者施設等の職員であることの確認方法如何。また、全国に50万人以上といわれる訪問介護職員は対象から外れているとのことだが、優先接種の対象にすべきではないか。(厚生労働大臣)

2. 東京五輪の水際対策について

- (3) ワクチンに頼らない東京五輪を目指すなら、①入国時の検査、②14日間隔離、③公共交通機関の使用制限を外国人観客に義務付けるべきではないか。(丸川国務大臣)
- (4) 外国人観客には接触管理アプリ(COCoA)と健康管理アプリの両方のインストールを義務付けるのか。大会組織委員会が関係者向けの感染防止対策をまとめた「ルールブック」には両方をインストールするように記載されているが、別紙とされているアプリの詳細が未だ不明だ。(丸川国務大臣)

[要求大臣]

厚生労働大臣、丸川国務大臣

[パネル・配付資料]

あり

※要旨対応

以 上